

くじ抽選の方法について

1. 入札書の「くじ番号」欄に任意の数字を記載

入札参加者は、くじを行う場合に備えて、入札書の「くじ番号」欄にあらかじめ任意の数字「000～999」を記載する。なお、記載のない場合、不明瞭で判別ができない場合などは、「999」を記載したものとする。

2. くじの手順

- (1) 書留お問い合わせ番号（11桁）の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0，1，2，3・・・）を付与する。

書留お問い合わせ番号は郵便追跡用に使用する番号です。

（3桁）－**（2桁）－**（5桁）－*（1桁）合計11桁で表示された番号

- (2) 同価格の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計を同価格入札者の数で除算し、余りを算出する。

- (3) 上記(2)の計算結果による余りと一致した上記(1)の「抽選番号」を最上位とする。

- (4) 最上位の「抽選番号」に1を足した数字に相当する「抽選番号」の入札参加者を第2順位とする。

最上位の「抽選番号」に1を足した数字に相当する「抽選番号」が存在しない場合には、「抽選番号」が「0」の入札参加者を第2順位とする。

- (5) 第3順位以下は上記(4)の規定に準じて順位を決定する。

（例）入札参加者3者が同価格入札の場合

ア 書留お問い合わせ場合（11桁）の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0，1，2，3・・・）を付与する（※下4桁が同一の数字になった場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照する。）。

業者名	任意のくじ番号	書留お問い合わせ番号	抽選番号
A社	123	***-**-**123-4	0 付与
B社	078	***-**-**235-3	1
C社	349	***-**-**438-1	2

イ くじ番号の和を求め、同価格入札者で除算し、余りを算出する。

$$123（A社）+078（B社）+349（C社）=550$$

$$550 \div 3（者） \cdots \underline{\underline{余り1}}$$

ウ 順位の決定

順位	業者名	抽選番号	
1	B社	1	余り「1」と一致する抽選番号（最上位） 落札
2	C社	2	最上位「1」+1＝「2」と一致する抽選番号
3	A社	0	「2」+1＝「3」の抽選番号がないため「0」